

# 「夢」を持つ



答辞を読む塩谷美紗貴さん

＝東高体育館

## 東高校第58回卒業証書授与式

金沢学院東高校の第58回卒業証書授与式は、3月1日、高校体育館で厳かに挙行され、285人が学び舎を巣立ちました。式には、多数の中学の先生方、保護者の臨席がありました。

木谷辰夫校長は、4つのコース代表に卒業証書を手渡したあと、「歴史に学び、社会のために役立つ人間になってほしい」と、式辞で激励しました。飛田秀一学校法人金沢学院理事長は、告辞でロンドン五輪出場を決めた

同窓会・星美会の斎藤千佳子会長の祝辞のあと、在校生総代の表真吾君の送辞に代えて、卒業生総代の塩谷美紗貴さんが「東高校の輝かしい伝統をさらに発展させてください。私たちは、困難に立ち向かっていきたいと思います」と答辞を述べました。式では、3カ年皆勤賞の13人(代表・長尾茜さん)、教科外活動特別功労賞・功労賞の8人(代表・谷内美希さん)が表彰されました。

## 卒業作品を展示

美術化学部

金沢学院大学美術文化学部の第9回卒業研究制作展が2月29日から3月4日、石川県立美術館で開催されました。

美術工芸学科では、日本画、洋画、陶芸、漆芸の各分野の力作が成果として展示されました。

文化勲章を受章した大樋副学長・教授を筆頭に、日本芸術院会員、人間国宝などの指導もあって、高い水準の作品となっていました。また、情報デザイン学科では、斬新な発想で来館者を驚嘆させ、専攻科学生が高い完成度を示していました。文化財学科では、展示に加え、研究発表会も行われました。

## 国際舞台への雄飛

学院大生の海外派遣・研修相次ぐ



井部多植さん(金沢学院大学国際文化学科3年)は、「いしかわ国連スタディビジット・プログラム」の一員として、ニューヨーク国連本部に派遣されました。

2月13日から24日まで、国連本部で講習を受けるかたわら、国連日本政府代表部訪問や、ニューヨーク石川県人会との交流会などに参加し、派遣された他の4人とともに国際理解を深めました。

また、国際文化学科から、本学の春季海外研修には、阿部明香さん(1年)、辰野多佳子さん(1年)も取り組んでおり、カナダ・カモーンソンから先ごろ元気に帰ってきました。なお、この後、岸井絵梨子さん(3年)、不動眸



榎木学長より激励を受ける派遣・研修学生

＝学長室

## 東高OB松田投手が ミリオンスターズへ

金沢学院東高校を卒業し、広島東洋カープ育成選手だった松田翔太投手が、石川ミリオンスターズに入団しました。

背番号14に決まった松田投手は「広島での3年間を無駄にしたくない。第二の故郷で必ず実績を残す」と決意を語っています。

これで本学関係選手の石川ミリオンスターズ入団は、植聡二郎、秋山和哉選手に続いて、3人となりました。



卒業作品に見入る来観者

＝県立美術館